広報まき

1971年5月26日
第 124 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3131
編集　商工観光課
印刷所　北陸印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和46年4月30日現在）
総人口　27,352人
男　13,255人　女　14,097人
世帯数　6,128

議会人事決まる

議長 村松氏　副議長 大原氏

改選後、初の臨時町議会が五月十一日開かれました。

開会後、玉木鹿蔵議員を仮議長に選出。全議員が自己紹介、引きつづき町三役が自己紹介後、高野助役が課長、参事を紹介して面議会を行なったあと、議会構成上必要な正副議長、四常任委員長の各選挙を行ないました。

その結果、議長に村松次一議員、副議長に大原政治議員を選出しました。

票投の挙選議長議，後役，議会のまとめ

議会構成

〔正・副議長〕
議長　村松次一
副議長　大原政治

〔総務文教委員会〕
委員長真田関衛、副委員長土田保、村松次一、佐藤吉之助、大原政治、三島吉郎、杉山泰三

〔厚生水道委員会〕
委員長阿部信行、副委員長高橋良平、玉木鹿蔵、井沢一二、山添義英、倉沢弥須栄

〔産業経済委員会〕
委員長本間哲也、副委員長遠藤栄吉、伊丹宗平、田辺文夫、中野文作、太倉庄市

〔土木消防委員会〕
委員長佐藤才司智、副委員長小林市平、高杉嘉蔵、有坂四郎、長谷川清、小柳真治、遠藤七郎

〔議会運営委員会〕
委員長井沢一二、副委員長小柳真治、大原政治、真田関衛、阿部信行、佐藤才司智、本間哲也

〔巻町外三力町村衛生組合議員〕
杉山泰三、遠藤栄吉、佐藤吉之助、田辺文夫、阿部信行、山添義英、高橋良平、倉沢弥須栄、小柳真治

〔巻町・岩室村諸施設組合議員〕
高杉嘉蔵、長谷川清、中野文作、土田保、伊丹宗平、阿部信行

〔巻町・西川町・岩室村上水道原水供給企業団議員〕
遠藤七郎、小林市平、有坂四郎、玉木鹿蔵

〔監査委員〕
井沢一二

議長　村松　次一　氏

副議長　大原　政治　氏

遠藤初太郎さん（13区）消防功労で勲七等瑞宝章

政府は四月二十九日、四十六年春の叙勲者名を発表しました。その中に町から元町消防団員の遠藤初太郎さん（十三区）七十五歳が消防功労で勲七等瑞宝章の栄誉に輝きました。

遠藤さんは大正九年七月消防手拭命以来、昭和三十四年九月病に倒れ消防団を退団するまで四十年間、常に消防人としての責務を自覚、率先消防活動にあたってこられました。

この間、機関員として火災出動六百四十五回以上に達し、地方事務所（現在の財務事務所）にあった蒸気ポンプの操作を主にやってこられました。

また、退団後も不自由な身もかえりみず機関員の後継者に親切に指導感謝されています。

遠藤さんは受章の喜びを「長年の努力が認められ、とにかくうれしい」と、ことば少なに語ってくれました。

内藤甚一郎さん（割前）一位

ハウス立毛品評会

昭和四十六年度巻町ハウス立毛品評会が、さる四月三十日、十二ハ場が参加して行なわれ審査結果は次のとおりでした。

一位内藤甚一郎（トマト）
二位大岩年也（きゅうり）
三位伊藤小一郎（きゅうり）
安尻、若林作茂（きゅうり）
薬背場
三位伊藤小一郎（きゅうり）
布目、石塚与士衛（きゅうり）割前
割前

山岸さんに保健奨励賞

公衆衛生大会

地域社会の公衆衛生向上をめざす昭和四十六年巻保健所管内公衆衛生推進大会がさる五月六日吉田町福祉センターで行なわれました。

この席上表彰式が行なわれ、じんかい焼却場長山岸作二さんが、長年にわたり環境衛生の改善ときれいな町づくりにはげみ、じんかい焼却場長として巻町・西川町・岩室村・潟東村の清掃行政に貢献した功績が認められ、保健奨励賞を受賞しました。

六月十九日　消防演習

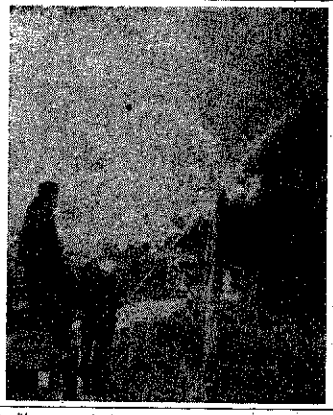
町消防団では、来る六月十九日午前九時三十分から午前十時ごろまでの間、本町通り商店街でも、出火想定にもとづいて演習を行ないます。このため一時的に交通をストップすることになりますが、ご迷惑でもご協力ください。

6月6日防除日　緑食う〝アメシロ〟発生期　町ぐるみでやっつけよう

ことしも緑を食べる害虫アメリカシロヒトリ（略称アメシロ）の発生する六月が近づきました。

アメシロは木の葉に卵を生みつけて十日位いで幼虫になり、庭木、ハザ木、農作物を食い荒らし立ち枯れの状態に追い込む恐ろしい害虫です。

町では、昨年町民の協力で大きな成果を上げたアメシロ幼虫ぼく滅運動を本年も六月一日から十日まで展開することにしました。特に六月六日（日）をアメシロいっせい防除日として、各町内毎に「ガ」、「幼虫」取りをしていただくことになりました。忙しいところ恐縮ですが、放っておくと町から緑をなくしてしまうアメシロの退治にご協力ください。



アメシロ退治の薬剤散布（昨年写す）

巣のみつけ方

幼虫は卵からかえると分散せず（十日～十二日間）かたまって糸を吐き巣をつくります。巣の中の幼虫は最初葉の表皮だけを残して食害するので、その巣だけがすけてみえます。

アメシロが好んで産卵するサクラ、プラタナス、クワ、ヤナギ、カキなどを中心にさがすようにしましょう。

巣の取り方

巣のついていた枝葉を切り取り焼くか踏みつぶしてください。二、三日巣を放置しただけで幼虫が散ってしまうことがありますから見つけしだい処分してください。

薬剤散布

幼虫がすでに大量発生している場合には薬剤の散布が効果的です。なお、個々でやっても十分な効果が望めないので、部落、地域ぐるみで共同散布をしてください。共同散布の場合は、町で薬剤の半額を補助します。くわしいことは農林課にご相談ください。

国保の異動

届出十四日以内

あなたの世帯に国保の被保険者で職場の保険に加入しなければならない方は、退職して国保に加入しなければなりません。

国民健康保険法では、これらの届けは十四日以内にすることになっています。

退職された人
国保に加入を

退職の際診療を受けているときは、その病気については退職してからも引き続いて職場の保険で診療を受けられます。そのために国保に加入しなくてもよいのではないかとカン違いされがちですが、退職後の病気は職場の保険では診療が受けられません。すぐ再就職された人以外は印鑑と国保の保険証（新規加入者は印鑑だけ）を持参のうえ届けをしてください。

就職された人

職場の保険に加入されて勤め先から被保険者証（組合員証）が交付されましたら、すぐ届けをしてください。

届け出が遅れますと、資格喪失後の診療のため返還していただいた医療費を職場の保険に請求しても日が経過しているためもらえないばかりか、職場と国保の両方に保険料を納める結果となります。

届け出には印鑑と職場および国保の保険証をご持参ください。

近く税務課で国民健康保険税の本賦課計算事務を行ないますので、正しい課税ができるよう町民のみなさんのご協力をお願いします。なお、わからない点は役場国民健康保険係に問い合わせてください。

青少年研修センター利用の手引き

青少年研修センター　研修計画のたてかた

研修課　本間　一夫

越前浜の青少年研修センターは開所以来県内各地から多くの研修生を迎えています。特に地元巻町の研修者数は千二百人に達し、市町村別参加順位はN市についで第二位を占めるくらい活用されています。

当センターも二年目をむかえ、ようやくその目的・機能が理解され、本県青少年教育の拠点として、青少年およびその指導者の多様な学習要求を満たす役割を果たしています。

それでこれまでの実践を照らして、研修を希望される皆さんが研修計画をたてるうえでの留意点をあげて今後の参考に供したいと思います。

研修目的をはっきりと

参加者が何を求むか、また研修生に何が必要であるかを考え、それにもとづいて具体的な研修目的をもつことが肝要です。計画立案者の一方的なしかも高次の内容では、参加者の研修意欲を阻害する原因にもなります。

研修者の質をそろえる

参加者の年齢に幅がありすぎたり、経験年数に大きな差があったりすると研修会の運営が困難になりがちです。目的に応じた研修生の等質化を図る配慮が必要です。

研修の流れに変化を

研修の内容と方法をくふうし、研修の流れに変化をもたせ、リズムのある研修計画が研修をもりあげます。

特に若者たちの研修にスポーツレクリエーション活動を与え、またヤングドルサービスの機会をもって青少年の心情をゆり動かすようなプログラム編成も効果的です。

事前調査をかね来所を

研修を成功させる重要なカギはなんといっても研修担当者が当センターのもつふんい気と特色を理解し、それをじゅうぶんに活用する計画をもつことです。

地理的条件にめぐまれている巻町の皆さん、事前調査をかねて打ち合わせに来所していただくことを望んでいます。

妙有院の庭園づくり

町緑の会が労力奉仕

緑でいっぱいにしようと，昨年発足した町緑と土に親しむ会（上原金七会長）では，46年度事業としてさる5月9日庭園づくり講習と労力奉仕を行ないました。

さつき晴れの下に集まった20人の会員は，役場前庭の芝生のはぎ取り，シュロの木などを掘り起こし，巻町，岩室村組合立葬祭場「妙有院」庭園への移植作業に汗を流しました。

手ぎわよく役場前庭の撤去作業する会員

角田山を清掃

稲菁会のよい子たち

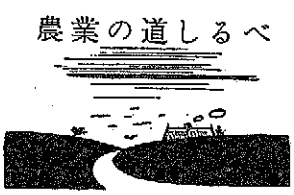
五月十六日の日曜日，稲島，伏部の良い子で組織している稲菁会（会員八十二人・会長渡辺和敏君）は，稲島分館の協力で体力づくりと奉仕をかねた角田山登山を行ないました。

手に清掃用具を持った一行は途中，高学年男子が危険な樋谷開地の清掃を行ないながら山頂をめざしました。頂上に着いた稲菁会はさっそくふた手に分れ三望平の手入れ，山頂圏地ゴミの跡始末に動き回りました。

お昼には女子中学生が作ったみそ汁の鍋を囲み，おにぎりをパクつきました。食後は他のグループとフォークダンスやバレーボールで楽しいひとときをすごしました。

また，遅れて登ってきた五泉町長ら角田山の起源や角田山開発の方針など話をきき，山の自然を守るため，今後もハイカー達の汚す園地の清掃をすることを誓い，下山しました。

農業の道しるべ



蒲原米ってなんだ？

西村　欣策

ひと騒ぎしたというこの田植えも終って，稲作りは本格的になった。そこでこれからの稲作りを考えて見る。

ことしは細い弱い苗を植えたので，稲の素質は，最初から増産の要素を一つ欠えている。

この「天候のなせるわざ」も，人の対策が足りなかったともいえる。

「籾習」というわかり切った対策が，なおざりにされたと，悔やまれるのであるが，ここで，早植えの限界と，対策の不用意さが露露（ばくろ）したのである。

そこで，この後の対策を考えねばならない。まずことしの米は粒が小さく，収益は低く，品質が悪いと，心配される。

しかも接近では「蒲原米」という悪評高い米になり下ってしまったこの地帯の米は大きな反省と努力が必要になっていた。

その矢先だけに，考えを新たにしなければならない。

一方では「新潟米」の「レッテル」を張るなら「蒲原米」と別にしてくれ！という魚沼の農家がいるのである。

屑米半分のような米といっしょにされてたまるか，というのであるが，この混乱と真剣に取り組まないと将来大きな問題を残すことになる。

山形県では，「晩期追肥稲作を，県の方針として抑制するという。単に増収の時代ではない，との方針である。

米どころとして，立派に立とうとする地帯の対策だと見られるが，この辺ではまだ，「革新稲作技術」などと，心酔していて宵米に近い米を作ろうとしている。正に時代錯誤とも言える。

青米，小粒，不揃い，そして搗（つき）減りがしてうまくない米が「蒲原米」であると，酷評されるのである。

ここで，「立派な蒲原米」の名声を得るためにも，真剣にならねばならない時期である。

米に対するきびしさは，そうした内部での改革も迫まられている時代になったのである。

善意ぞくぞく

柔原金蔵さん

社会福祉に寄付

稲島老人クラブ会長桑原金蔵さんは社会福祉のために役立ててほしいと五円玉で千二百五十円を巻町社会福祉協議会に寄託されました。町社会福祉協議会では有意義に使わせていただくことになりましたのです。

稲島老人クラ

そうきん50枚を役場に寄贈

稲島老人クラブはことしもクラブ員がたんせいこめて縫いあげたぞうきん五十枚を役場厚生課に寄贈してくれました。なお，厚生課では善意のぞうきんを保育園などに配分することにしました。

立正佼成会巻支部

コロニーに一万五千円

立正佼成会巻支部青年部（金子茂代表）はコロニー募金一万四千九百四十円を役場厚生課に寄託されましたので，さっそく県へ送金手続きをしました。

予防接種

ジ、百、破混合の二回目

ジ、百、破混合予防接種を二回目が行なわれますので，一回目を受けた赤ちゃん（四十五年七月一日～同年十二月三十一日生まれ）がおられる家庭は忘れずに受けさせてください。

なお，母子手帳と記入済みの問診票もご持参ください。

日程表

会場	期日	時間
巻町公民館	六月八日	13時～14時30分
松野尾小学校	六月四日	13時30分～14時30分

二之町銀座商店街

照明コンクールで技術賞

町二之町銀座商店街（代表有田正悟）は，このほど行なわれた照明学会東北支部主催の第二回全東北商店街照明コンクール技術賞に入賞しました。

あなたは今月で70歳

福祉年金が請求できます

あなたは今月の誕生日で満七十歳になられ，老齢福祉年金を請求する資格を得られましたので，厚生課国民年金係に問い合わせてください。

なお，次のような内容に該当しているときは，支給がとめられます。

●所得の制限

1，本人に年間三十二万円以上の所得がある場合

2，扶養義務者に所得がある場合（例，扶養家族数五人の場合百十二万九千四百円）

●公的年金を受けているとき

1，戦争公務にもとづく公務扶助料，遺族年金などの年金を十六万七千三百円以上受けているとき

2，普通恩給，普通扶助料退職年金など一般の年金を二万四千円以上受けているとき

今月該当者のおなまえ

中島タツノ　七区
桑原　三蔵　赤さび
田辺チャウ　漆山
本間　アキ　竹野町
石崎　作蔵　稲島
若月　キク　角田浜
小林　たけ
阿部五郎治

交通事故・詐欺その他の犯罪で被害を受けたのに検察官が犯人を裁判所へ起訴してくれずなっとくがいかない。こんな方は新潟市学校町1新潟地裁4階「新潟検察審査会事務局」電話（新潟0252　22―4131）にご相談く

検察審査会の活用を

ださい。審査の申し立てに費用はいっさいかかりません。

審査会は申し立てを受けるとくわしく調査し，事件が起訴されるべきものと判断したときは，検事正にそのむねを勧告する国の機関です。

国鉄のじょうずな利用方法

国鉄のじょうずな利用方法をお知らせします。楽しい旅行プランなどにお役立てください。

安くて楽しいグループ旅行

十五人以上のグループでご旅行される場合は，一割以上割引になります。前日まで（三十人以上の場合は十五日前まで）に団体としてお申し込みください。ただし，指定券の必要な旅行のみです。

周遊券旅行行程に必要なすべての乗り物について割引

された切符が一冊に綴られて指定された地域を気楽に旅行していただける旅行券です。

指定券，寝台券などを確実にとるには一週間前発売ですが，当駅では二週間前から予約受け付けいたします。旅行が決まったら一分でも早くお申し込みください。四人以上とまって指定券をご利用になる場合は，二か月前から十五日前までの間にお申し込みください。いっそう有利になります。

待たずに買える定期券購入

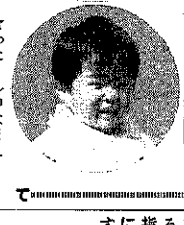
申し込み書に料金をそえて定期券受け付け窓口にお申し込みください。ご希望の時刻までに作成します。

くわしいことは巻駅（電話二―二〇四六）に，遠慮なくご相談ください。

赤ちゃん登場

次代は引き受けた

☆ぼくのなまえ　永井　司
☆生年月日　四十五年三月十一日
☆住所　柿島
☆両親のなまえ　庄七（父）、貞子（母）
☆続柄　二男
☆名づけ親　母
☆なまえの由来　呼びやすくスマートさを強調
☆愛称　ツカ
☆好物　夏みかん，りんご



☆わたくしのなまえ　寺沢富美子
☆生年月日　四十四年九月九日
☆住所　一区
☆両親のなまえ　勝美（父）、洋子（母）
☆続柄　長女
☆名づけ親　父
☆なまえの由来　父の名から，一字とり，平凡ながら，かわいらしく
☆愛称　フーちゃん
☆好物　りんご，カルピス

係のかたは登場お宅の赤ちゃん（一～二歳）を「赤ちゃんの家庭」に紹介させてください。希望の家庭は電話でも結構ですので広報係にご連絡ください。

健やかに育て

火災通報は明確に

町民のみなさん火災が発生したときは，初期消火作業を行なうとともに，すぐ一一九番消防署に場所，目標，状況を明確に知らせましょう。

特に建て物火災と山林火災とでは消防署の出動装備が違ってきて消火活動に大きな影響をおよぼします。

通報者は落ちついて明確な通報をおねがいします。

各家庭でたき火されるときは消防署に届け出を忘れずにしてください。

また，跡始末も完全にやってください。

お知らせ

全国植樹祭の標語募集

県では，来年五月，北蒲黒川村で開催される全国植樹祭の標語を次の要項で募集しますので，ふるってご応募ください。

方法　官制はがきに「第二十三回全国植樹祭標語」として，一点記載のこと。住所，氏名，年齢，職業（学校）を記入すること。

送付先　新潟市学校町通一（郵便番号九五一）新潟県庁内新潟県全国植樹祭本部

締め切り　四十六年五月三十一日（当日消印有効）

時間外電話番号が変る

県立吉田病院

県立吉田病院の時間外電話番号がさる五月二十日から次のとおり変わりましたので，おまちがいのないようにしてください。

当直室三―二一二二
外科病棟（第一）三―三一三四
内科病棟（第三）三―三一三三，（第五）三―三一三五
産婦人科病棟（第六）三―二三五一

なお，時間外扱いは，平日午後六時以降，土曜日午後四時以降，日曜日，休祭日とします。ただし，救急当番日（第一，第三日曜日）は平日通り代表三―三一三一をご利用ください。

（県立吉田病院）

調理師試験

調理師試験が次のとおり行なわれますので，希望者は受験してください。

●とき　七月四日
●ところ　新潟市ほか
●科　目　衛生法規，栄養学，食品学，公衆衛生，食品衛生，調理理論
●願書受け付け　六月一日から六月七日まで。
●くわしいこと　役場保険衛生課か巻保健所に問い合わせてください。

派遣地は島根県

県，青年県外研修生募集

県教育委員会では，四十六年度県外研修生を募集していますので，希望者は六月一日までに巻町・潟東村教育委員会に申し出てください。

派遣地は島根県仁多郡横田町・山県市で予定人員二十五人。参加資格はおおむね十八歳から二十三歳までの未婚の男女青年。本研修期間は七月七日～十六日まで。

くわしいことは巻町・潟東村教育委員会に問い合わせてください。

6月の救急病院

6日	吉田町	県立吉田病院
13日	巻町	巻病院
20日	吉田町	県立吉田病院
27日	巻町	巻病院

5月1日から毎週月曜日～金曜日の夜間，近くの外科医が不在の場合，分水町の本間医院で診療を行なっています。

「新潟県百年のあゆみ」頒布価格1,000円（〒150円）希望者は役場広報係まで申し込みを